

# 第72回全国高等学校バレーボール選手権大会兵庫県予選大会

## 競技運営申し合わせ事項(2019/10/17)

### 【総務関係】

- 1 各チームの監督及び引率責任者の方はチームの選手のマナーについて責任をもって指導してください。試合中の選手のマナー、試合以外での大会期間中すべての選手の行動に関して監督及び引率責任者の方は責任をもって指導してください。
- 2 各会場へのバス・自動車の乗り入れについては、県高体連HPを参照し、指示に従って下さい。乗り入れる車には、チーム名を書いた紙を運転席に置いて下さい。路上駐車など、会場校に迷惑がかからないようチーム関係者に徹底してください。
- 3 試合会場でのゴミは責任をもってチームで持ち帰ってください。応援の保護者の方にも必ずゴミは持ち帰るよう、監督から連絡してください。
- 4 監督は必ず本部に来て会場責任者、競技責任者から諸連絡を聞いてください。

総務委員長 浦上 崇

### 【競技関係】

- 1 試合時刻
  - (1) 設定時刻とは試合開始時刻(試合開始のサービス許可の吹笛時)である。
  - (2) 設定時刻よりも早くには試合を始めない。
  - (3) 前試合が設定時刻21分前より早く終われば、ボールの使用をさせないで、チームに練習をさせる。設定時刻の21分前から合同練習に入る。
  - (4) 前試合が設定時刻21分前より遅く終われば、ネット計測をし、10分間の合同練習にただちに入る。
  - (5) 放送は「何時何分からプロトコールに入ります」と放送する。
  - (6) 棄権が出た場合、次の試合の設定時刻21分前までは、次の試合の2チームがボールを使用しないでアップ等をしてもらわない。設定時刻の21分前から10分間の合同練習を行う。その後プロトコールに入る。
  - (7) 試合に遅れるチームがあれば、公式練習終了後(試合開始時刻)から15分待ち、なおコートに現れないときは棄権とする。
  - (8) 合同練習・公式練習は隣コートの試合運営を妨げないよう注意すること。
- 2 大会試合球・ネット等
  - (1) 試合球は県高体連バレーボール部が準備します。  
(男子…モルテンV5M5000、女子…ミカサMVA300)
  - (2) ネットの高さは男子243cm、女子224cmとする。
- 3 服装
  - (1) リベロはチームの他の競技者と対照的な色のユニフォーム(ベースの色を変える、デザインは異なってよい)を着用しなければならない。リベロ2名のユニフォームのデザイン・カラーは同じでなくてはならない。
  - (2) ソックスの色と長さは統一されていなければならない(メーカーのロゴなどのわずかな違いは構わない)。

### 4 構成メンバー

- (1) 構成メンバーは、登録が完了している「参加申込書」の18名から14名を選ばなければならない。特別の事情により、やむを得ず変更しなければならない場合や、「参加申込書」に記載されたメンバー以外をエントリーする場合は、大会第1日目に提出する「構成メンバー表(大)」をもって変更届がなされたものとする。ただし、「参加申込書」に競技者番号(選手ID)がない場合(未登録)や「参加申込書」に未記入の選手をエントリーする場合は、大会第1日目までに登録を完了し、日本協会が発行する「チーム加入選手一覧」を持参し、「構成メンバー表(大)」に添付しなければならない。
- (2) 14名の構成メンバーは、試合ごとに変更することができる。試合開始後、構成メンバー以外の選手や登録された番号以外での参加が発覚した場合、没収を含むペナルティを科す場合がある。
- (3) 各試合での構成メンバーが13名以上の場合は、必ずリベロを2名登録すること。リベロはチームキャプテンにはなれない。
- (4) 構成メンバー表(小)は、前の試合の第1セット終了までに本部席に提出すること(第1試合のチームは合同練習に入るまでに提出)。

### 5 その他

- (1) 各チーム構成メンバー以外にクイックモッパーとして2名をベンチの両サイドに配置できる。ただし、構成メンバー以外の場合は、他の選手とは異なった服装でなくてはならない。また、試合中チームスタッフの仕事はできない。
- (2) 決勝戦のみ、競技者交代用ナンバーパドルを使用する。

競技委員長 増田 光哉

### 【審判関係】

#### 1 審判・コートオフィシャル

- (1) 主審・副審はチーム審判担当者及び派遣審判員が行う。  
(大会1、2日目においては、前試合の敗者チームから審判をだす)
- (2) コートオフィシャル(ラインジャッジ・記録・リベロチェック・点示)については、別紙(競技の3. 試合設定時刻の下部文章)を参照のこと。

#### 2 その他

- (1) 審判・ラインジャッジ等へのチーム関係者からの抗議は、直ちに警告または反則等のカード適用の対象となる。
- (2) ラインアップシートはセット毎に提出されなければならない。シートはセット終了時に破棄される。
- (3) 選手およびベンチスタッフは、試合中コントロールエリア(コート・ベンチ・フリーゾーン・ウォーミングアップエリア)から主審の許可無く出てはいけない。
- (4) 監督はベンチ前のアタックラインの延長からウォームアップエリアまでのフリーゾーン内で、ラリー中も立ったまま選手に指示してもよい。

審判委員長 高濱 祐介